

Rafael Martos

ラファエル・マルトス



Antonio Canales

アントニオ・カナーレス

BAILLAORES

～ フラメンコの真髄 ～

la esencia del flamenco

2014年11月15日(土)

会場) 草月ホール

昼公演 12:30開場 / 13:00開演

夜公演 17:30開場 / 18:00開演

チケット料金

S席: 8,500円 (当日9,000円)

A席: 6,500円 (当日7,000円)

B席: 3,000円 (当日3,500円)

7月26日(土)

チケット販売開始!!

チケットぴあ (Pコード 437-253)

コラソンフラメンコ

TEL: 080-3593-1460 / FAX: 045-381-5499

Mail: corazon2014@docomo.ne.jp

ソニア・ジョーンズ

TEL: 03-6272-5620

Mail: toiwase@soniajohnes.com

主催: コラソンフラメンコ

協力: ソニア・ジョーンズ



後援: スペイン大使館



セルバンテス文化センター東京



2013 2014 AÑO DUAL ESPAÑA JAPÓN



Antonio Canales

アントニオ・カナーレス

現代フラメンコの頂点に立つ天才的ダンサー。

1961年 スペイン、セビリアで芸術家一家に生まれる。

1982年 スペイン国立バレエ団に入団し3年間ソリストを務めた後、1992年に自身の舞踊団を旗揚げする。

1993年カナダ、モントリオールの劇場で「トレロ(闘牛士)」を初演。

「トレロ」は現在まで世界各地の格式ある劇場、フェスティバルで700回以上公演されており、他の舞踊団でプリンシパル・ダンサーとしての出演は50作品を数え国際的な舞台で活躍中である。

一方、70曲以上が著作権協会に登録されている作曲家でもあり、映画、モデル(エマニュエル・ウンガロ、ジョン・ガリアーノ、グッチ、ヴェルサーチ等)出演も多い。

Rafael Martos

ラファエル・マルトス

1975年バルセロナ生まれ。父は元闘牛士。

8歳よりフラメンコを始め、バルセロナ演劇学院演劇芸術舞踊高等学校でスペイン舞踊の学位を取得。

1992年バルセロナオリンピックでクリスティーナ・オヨス舞踊団の一員として公演参加。

その後 ラファエル・アギラール舞踊団、ホセ・グレコ舞踊団、マノレーテ舞踊団、マノロ・マリノ舞踊団、その他舞踊団に参加。第一舞踊手として多くの舞踊団で世界各地を巡業。実力派男性舞踊手として活躍中。

日本においては 六本木の カフェ・デ・チニータス出演。2000年~2001年には自らのショー、コラソン・フラメンコを演出している



歌) エル プラテアオ ディエゴ・ゴメス / ギター) エミリオ・マヤ 高橋紀博

振付・構成・演出：アントニオ・カナーレス、ラファエル・マルトス

音楽監督：エミリオ・マヤ

舞台監督：長谷川浩司(Waltz)

音響：佐藤公一

照明：柳瀬敏実(東京舞台照明)

通訳：井掘桜(デイブレイク)

美術・制作協力：武藤康男

デザイン：櫻井則子

写真・ビデオ撮影：北澤壯太

製作：コラソンフラメンコ

会場)草月ホール

東京都港区赤坂7-2-21

アクセス:地下鉄東京メトロ半蔵門線・銀座、都営大江戸線「青山一丁目駅」4番出口より徒歩5分

電話:03-3408-9113



BALLAORES

la esencia del flamenco
~ フラメンコの真髄 ~